「暑さ対策」中学校委員会活動支援事業報告書 兼「暑さ対策」地域へ発信!中学生サポーター事業に係る報告書

学校名

熊谷市立荒川中学校

1 活動の概要 (実施した活動の概 要を委員会別に記 入して下さい。)

保健委員会では、中学3年生対象に熱中症予防啓発標語コンクールを実施しました。校内での優秀作品については表彰し、のぼり旗・横断幕を作成しました。保健委員会では、熱中症の知識や対策をレベルアップするために熱中症対策検定の学習プリントと問題を作成し、全校生徒で熱中症対策検定にチャレンジしました。保健委員会では、熱中症の知識や対策のポイントをまとめたお便りを作成し、冷タオルとセットにして、地域の方へ向けて、市役所、公民館、老人ホームへお届けしました。

保健委員会では、「涼しさを感じて」と題し、修学旅行で詠んだ涼しさを感じる俳句を選出し掲示しました。

部長会では、夏休み中の部活動中、熱中症指標計で熱中症レベルを測定し、給水タイムや休憩タイムを積極的に設定しました。

環境委員会では、教室のベランダに「よしず」と「グリーンカーテン」、技術室にスポットクーラーを設置しました。

体育委員会では、テニスコートの脇に遮熱シートでタープを設置しました。

2 活動の様子や 成果、工夫した 点

熱中症予防啓発標語校内コンクール開催 【活動の様子や成果】

3年生が、熱中症予防を地域へ啓発するために、 熱中症予防啓発標語を作成しました。校内でコン クールを開催し、優秀作品はのぼり旗に、最優秀 作品は横断幕にして昇降口階段に掲示しました。

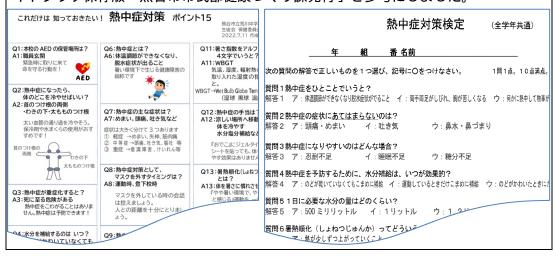
【工夫した点】

のぼり旗と横断幕は、学校の北側の道路からも 見える場所に掲揚して、地域の方にも熱中症予防 を啓発しました。

熱中症対策検定に全校生徒でチャレンジ! 【活動の様子や成果】

3年生の保健委員が、全校生徒が熱中症対策のレベルアップを目指すことを目的として、これだけは知っておきたい熱中症対策のポイントを15項目にまとめて学習プリントを作成しました。予備テストは15問3択、本番のテストは10問3択で8問以上正解で合格としました。合格率は全校で95.9%になりました。

検定問題を作成するにあたり、「暑さ対策日本一の熊谷が贈る 熱中症に備えるガイドブック保存版 熊谷市市民部健康づくり課発行」を参考にしました。



【工夫した点】

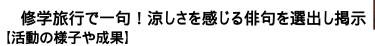
予備テスト問題、本番のテスト問題だけではなく、補習プリントも作成しました。 生徒のために、生徒が作る問題を作成し、全校で実施できたことは、学校全体の熱中 症対策への意識を高め、団結力もアップしました。

熱中症予防啓発活動:地域の方へ感謝を込めて 【活動の様子や成果】

熱中症の知識や対策のポイントを15項目にまとめ、冷タオルと一緒に地域の方へ(市役所、荒川公民館、石原公民館、上石公民館、老人ホーム)お届けしました。

【工夫した点】

熱中症対策検定で使用した学習プリントを地域の方に向けてAED設置場所が検索できるようにQRコードをつけて改訂版を作成しました。



3年生全員が修学旅行で感じた体験を一句詠んだ作品の中から、 保健委員が涼しさを感じる俳句を選出し、ラミネートして階段の 窓に掲示し、涼しさを演出しました。

【工夫した点】

涼しさを感じられるように、壁面を熊谷染型紙「団扇と扇子」のモチーフを使用しました。また、遮光効果のあるUV加工のラミネート用紙を使用しました。

夏休み中の部活動での熱中症指標計での熱中症レベル測定 【活動の様子や成果】

夏休みの各部で活動中に熱中症レベル値を確認しました。「レベル4:厳重注意」の 時の注意喚起とこまめな休憩や給水タイムを実施しました。「レベル5:危険」の時は、 速やかに涼しい場所での活動に切り替えることができました。

【工夫した点】

熱中症レベルを測定したら、結果を部内ですぐに確認するようにしました。このことで積極的に給水タイムや声かけができるようになりました。

教室のベランダに「よしず」「グリーンカーテン」を設置 技術室にはスポットクーラーを設置、テニスコート脇 に遮熱シートをタープで設置

【活動の様子や成果】

環境委員の生徒が、各クラスの教室の「グリーンカーテン」の隣に「よしず」を設置しました。サーキュレーターと二酸化炭素測定器も設置し、エアコン効率アップと常時換気を実施しています。また、技術室には、スポットクーラーをを設置しました。

体育委員の生徒が、テニスコート北側に 日陰がなかったので遮熱シートを利用して、 タープを設置しました。

【工夫した点】

エアコン使用時に日差し除けでカーテンをすると換気効率が下がるため、カーテンの代わりに「よしず」を使用すると、日差しを除けるとともに涼しい風が入ってくるので快適に学習することができました。スポットクーラーや遮熱シートを使用することで、涼しい場所を確保することができました。





金と夏空

3 今後の課題

熱中症予防の観点から、5月~6月の時期に暑さに慣れるための取組が課題である。年間を通して、計画的に暑さ対策の取組を生徒会本部と保健委員会を中心として、さまざまな委員会での活動へと広げていきたい。